

自由同和会大阪府本部 第41回大会開催される

第41回 自由同和会大阪府本部大会



自由民主党 大阪府議会議員 須田 旭

第41回 自由同和会大阪府本部大会



自由同和会 中央本部 会長 川上高幸

第41回 自由同和会大阪府本部大会



自由同和会 中央本部副会長・近畿ブロック会長・京都府本部会長 上田藤兵衛



令和8年7月5日(日)午後1時より、シティプラザ大阪に於いて「自由同和会大阪府本部第41回大会」を開催しました。

中村昭彦副会長の開会の挨拶で始まり、来賓挨拶では、ご祝辞を自由民主党衆議院議員中山泰秀様秘書吉田剛様代読、続きまして自由民主党衆議院議員谷川とむ様秘書椎名遼様代読、続きまして自由民主党大阪府連選挙対策委員長・大阪府議会議員須田旭様にご祝辞を頂戴しました。続きまして、大阪府知事(大阪府府民文化部人権局人権擁護課長川村哲也様代読)・大阪市長(大阪府市民局ダイバーシティ推進室長堀田大地様代読)・堺市長(市民人権局ダイバーシティ推進部長吉田慎一様)・自由同和会を代表して自由同和会中央本部川上高幸会長より、ご祝辞を頂戴しました。最後に、自由同和会中央本部副会長・自由同和会近畿ブロック会長・京都府本部会長の上田藤兵衛様よりご祝辞を頂戴しました。

続きまして、記念公演として大阪企業人権協議会専任講師堀井悟講師より「インターネットと人権」人権感覚・メディアリテラシー・情報プラットフォームと題して講演していただきました。

その後、議事に移り全ての議案が承認され、森治夫副会長の閉会の挨拶で、自由同和会大阪府本部第41回大会終了しました。

祝電

自由民主党 副総裁 麻生太郎

自由同和会大阪府本部第41回大会が盛大に開催されますことをお慶び申し上げます。

自由同和会の皆様におかれましては、同和問題にのみならず、人権問題の解決に向けた様々な取組みに御尽力を重ねてこられましたことに深く敬意を表します。

また、今年の衆議院総選挙をはじめ、各級選挙へのご支援や職域党員の獲得など、自由民主党の党勢拡大にご協力を賜り、この場をお借りして御礼申し上げます。

わが党は、自由同和会の皆様とともに、引き続き人権問題の解消に向けた取り組みを進めてまいります。

結びに、自由同和会の皆様の一層のご活躍とご健勝を祈念いたします。

来賓出席者

自由民主党
衆議院議員 中山泰秀 代理秘書 吉田 剛
衆議院議員 谷川とむ 代理秘書 椎名 護
大阪府連選挙対策委員長 須田 旭
大阪府議会議員

自由同和会

中央本部	会 長	川上 高幸
中央本部	副 会 長	上田 藤兵衛
京都府本部	会 長	野口 賢二
中央本部	副 会 長	平河 秀樹
佐賀県本部	会 長	山口 勝広
中央本部	副 会 長	木村 仁
中央本部	事務局長	上田 信輝
京都府本部	事務局長	栗原 英明
中央本部	総務委員長	幡 司 貴光
千葉県本部	会 長	山 口 晃 弘
中央本部	組織委員長	吉 田 一 博
福岡県本部	会 長	世 古 祐 司
中央本部	人侵委員長	庄 司 大 祐
長崎県本部	会 長	
岡山県本部	会 長	
兵庫県本部	副 会 長	
奈良県本部	副 会 長	
愛知県本部	事務局長	
大分県本部	事務局次長	

(順不同・敬称略)

祝電

自由民主党 (国会関係)

衆議院議員 とかしきなおみ

衆議院議員 宗 清 皇 一

衆議院議員 谷 川 と む

参議院議員 松 川 る い

(大阪府議会)

大阪府議会議員団幹事長 しかた 松 男

自由民主党青大阪府議会議員団幹事長 須田 あきら

(自由同和会)

東京都本部 会長 川上 高幸

京都府本部 会長 上田 藤兵衛

福岡県本部 会長 上田 信輝

埼玉県本部 会長 本原 克己

宮崎県本部 会長 川 畑 卓也

新潟県本部 会長 佐藤 貴子

栗本建設工業株式会社 管理本部長 北 啓二 (順不同・敬称略)

〔お詫びと訂正〕

本機関紙6月号掲載の「自由同和会第41回全国大会出席者」および「全国大会祝電一覧」におきまして、氏名の表記に誤りがございました。

【自由同和会第41回全国大会出席者】

(誤) 坂井陸規 ↓ (正) 堀内雅人

【全国大会祝電一覧】

(誤) 嶋野浩一郎 ↓ (正) 嶋野浩一朗
関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、ここに訂正させていただきます。

祝辞

自由同和会大阪府本部第41回大会のご盛會を、心からお喜び申し上げます。

自由同和会大阪府連様におかれましては、日頃から大阪府政の推進にご理解、ご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

また、貴本部におかれましては、同和問題はもとより様々な人権課題の解決に向け、積極的な取組みを展開されていることに対し、深く敬意を表します。

さて、昨年開催された2025年大阪・関西万博では、大屋根リングが象徴したように、「多様でありながら、ひとつ」という理念のもと、国籍・文化の異なる世界中の人々が、互いの価値観を認めあいながら交流や対話を重ねられました。

大阪府では、この万博の理念と成果をしつかりと継承し、様々な人権施策をさらに進めてまいります。なかでも、特に重要な課題として注力しているのが、SNSなどインターネット上の人

自由同和会大阪府本部第41回大会が盛大に開催されましたことを、心からお祝い申し上げます。自由同和会大阪府本部の皆様方には、平素から大阪市政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

また、皆様方が、あらゆる差別を解消するため、多年にわたる人権課題に取り組んでおられますことに、深く敬意を表する次第です。

近年、インターネット上での誹謗中傷や差別を助長・誘発するような書き込みをはじめ、外国人住民との共生など、様々な人権課題への対応が求められており、本市においても人権が尊重される社会の実現に向け、多岐にわたる施策を展開しているところ です。

こうした中、勤務時間中の公用車内において、本市職員が差別発言を行う事象が発生いたしました。一昨年、本市職員による差別発言事象を受け、全庁挙げての人権意識の向上と組織ガバナンスの徹底に取り組んでいる途上であり、極めて重く受け止めております。これまで差別に苦しんでこられたすべての方、

自由同和会大阪府本部第41回大会の開催をお慶び申し上げます。

皆様には、日頃から堺市政の各般にわたりご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

また、長年にわたって同和問題をはじめとする差別の撤廃と人権意識の確立に向けて積極的に活動されていますことに敬意を表します。

今年 は「部落差別の解消の推進に関する法律」の施行から10年を迎えます。

この間、部落差別の解消に向けた取組が着実に広がる一方で、インターネット上での誹謗中傷やプライバシーの侵害、こどもも巻き込まれるSNS等におけるネットいじめなど、複雑化する人権課題や人権を取り巻く環境の変化にも対応することが求められています。

本市では、「人権擁護都市宣言」や「平和と人権を尊重するまちづくり条例」に基づいて様々な差別の解消に向けた人権施策

大阪府知事 吉村 洋文

権侵害への対応です。匿名性を悪用した誹謗中傷や個人情報 の拡散は、決して許されない行為です。

大阪府では、専門の相談窓口「ネットハーマニー」を設置し、相談者に寄り添いながら、専門家や関係機関と連携した支援を進めているところです。

あわせて、府民一人ひとりのインターネットリテラシーや人権意識の向上に向けた啓発活動など、実効性のある施策の推進に引き続き全力で取り組んでいきます。

今後とも、同和問題をはじめとする様々な人権課題に対応しながら、すべての人の人権が尊重される豊かな社会づくりを推進してまいりますので、皆様には、引き続きお力添えをいただきますようお願いいたします。

結びに、自由同和会大阪府本部の更なるご発展と、本日お集りの皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念し、挨拶いたします。

大阪市長 横山 英幸

そして、差別の解消に取り組んでおられている方々、市民の皆さまに対して心からお詫びを申し上げます。

これをふまえ、大阪市人権行政推進本部において、全所属長に対し、職員一人ひとりに、人権行政の担い手であるという自覚を徹底させること。そして、差別事象が発生した場合においても、的確に対応できる力を持つこと。さらに所属内の人権行政体制を点検、強化して、差別の根絶に組織として徹底して取り組み体制を構築すること。以上をもつて、差別を生まない、決して許さない職場風土を、組織の基盤として確立するよう、指示をしました。

引き続き、全庁一丸となって、再発防止に取り組むとともに、「大阪市人権尊重の社会づくり条例」の理念をふまえ、同和問題を はじめとする人権課題の解決に向けて、国や府との連携のもと、あらゆる人権課題に対応してまいります。

結びに、本大会が実り多いものとなりますよう、また自由同和会大阪府本部のますますのご発展、皆様方のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げまして、ごあいさつとさせていただきます。

堺市長 永藤 英機

を推進しています。また、市政運営の大方針である「堺市基本計画2030」の基本姿勢に「多様性(Diversity)」を掲げ、「平和と人権の尊重」「ジェンダー」「多文化共生」の視点を持つて各事業を実施しています。

さらに、関連計画の「第3期堺市人権施策推進計画」は本年度が最終年度であり、来年4月からは新たな計画期間が始まります。今後も社会情勢や新たな人権課題に的確に対応し、すべての人の人権が尊重される社会をめざして総合的に取組を進めます。

市民の皆様がこれからも堺で安心して暮らし続けることができ、将来にも夢と希望が持てる都市であるように、そして平和と人権が尊重される社会の実現のために力を尽くしますので、皆様には人権に関わる豊富な知識や経験をもとに引き続き本市の人権行政にお力添えをいただけますと幸いです。

結びにあたり、自由同和会大阪府本部の皆様のご健勝とご活躍を祈念しまして、お祝いの言葉といたします。

祝電

(大阪府関係)	吉村 洋文
大阪府知事	
(市町村関係)	
大阪市長	横山 英幸
堺市長	永藤 英機
豊中市長	長内 繁樹
泉大津市長	南 出賢一
枚方市長	伏見 隆
和泉市長	辻 ひろみ
高石市長	畑 中政昭
阪南市長	上 甲 誠
羽曳野市長	山 入 端
大阪狭山市長	古 川 照 人
岸和田市長	佐 野 英 利
摂津市長	嶋 野 浩 一
河内長野市長	西 野 修 平
貝塚市長	牛 尾 治 朗
泉佐野市長	千代松 大 耕
泉南市長	山 本 優 真
四條畷市長	銭 谷 翔

箕面市長	原 田 亮
大東市長	逢 坂 伸 子
寝屋川市長	宮 本 一 孝
門真市長	広 瀬 慶 輔
交野市長	山 本 景
八尾市長	大 松 桂 右
柏原市長	富 宅 正 浩
東大阪市長	野 田 義 和
藤井寺市長	岡 田 一 樹
交野市長	山 本 景
田尻町長	山 本 一 男
忠岡町長	是 枝 綾 子
岬町長	田 代 堯
能勢町長	岡 田 正 文
豊能町長	上 浦 登 二
太子町長	田 中 祐 二
島本町長	山 田 絃 平
熊取町長	藤 原 敏 司
河南町長	森 田 昌 吾
(順不同・敬称略)	

自由同和会大阪府本部第41回大会行政出席者

大阪府	府民文化部人権局人権擁護課 課長	川村 哲也	和泉市	総務部人権男女参画室人権男女参画担当課長	樋上 征史
大阪府	府民文化部人権局人権擁護課 課長補佐	本田 真大	柏原市	市民部 人権推進課	松岡 裕士
大阪市	市民局ダイバーシティ推進室 室長	堀田 大地	羽曳野市	市民生活部 人権推進課 課長	豊田 浩和
大阪市	市民局ダイバーシティ推進室 代理	岡井 啓之	門真市	市民文化部人権市民相談課 課長	清水 与雄
堺市	市民人権局ダイバーシティ推進部長	吉田 慎一	摂津市	市長公室 人権女性政策課 課長	末永美由紀
堺市	市民人権局ダイバーシティ企画課 参事	坂本 誉子	高石市	総務部 人権・生活相談課	木寺 康晴
岸和田市	市民健康部人権・男女共同参画課 課長	井上 江美	東大阪市	人権文化部 人権室 人権同和調整課	尾古貴智実
池田市	市民生活部ダイバーシティ共創課 主幹	吉川 朋宏	泉南市	行政経営部人権推進課 課長	野中祐加
吹田市	市民部人権政策室 参事	横山 尚明	四條畷市	市民生活部 次長	木邨 吉洋
泉大津市	市民生活部人権暮らしの相談課 課長	深澤 智	交野市	総務部 総務課 課長代理	平井 良太
貝塚市	市民生活部人権政策課 課長	山口ゆかり	大阪狭山市	広報公聴・人権啓発グループ	田中 恵理
守口市	市民生活部 人権市民相談課	塔本 浩史	阪南市	総務部 人権推進課 課長	戸崎美津弘
枚方市	市長公室人権政策課 課長	小篠 俊文	豊能町	生活福祉部 住民人権課 課長	石井 慎子
茨木市	共創文化部 次長兼人権男女共生課 課長	松山浩一郎	忠岡町	産業住民部住民人権課 次長兼課長	谷野 彰俊
八尾市	人権ふれあい部 人権政策課	山本 真一	熊取町	総務部人権・女性活躍推進課 課長	小野美奈子
泉佐野市	市民協働部人権推進課 主幹兼人権推進係長	辻 志保	田尻町	総務部 企画人権課 課長	西阪 忠喜
富田林市	市民人権部人権・市民協働課 課長	笹野 貴広	岬町	総務部 人権推進課 課長	蟻馬 幸宏
寝屋川市	危機管理部 人権・男女共同参画課	出野 純一	太子町	政策総務部 課長	小南 紀子
河内長野市	総務経営局市民に寄り添う部人権推進課 課長	尾上 知代	河南町	すこやか生活部人権男女共同社会室 室長	中筋 美枝
松原市	市民協働部 人権交流室	芳川 和也	千早赤阪村	民生部 住民課 係長	伊藤 駿
大東市	市民生活部・次長兼人権室長兼課長	田口 誠	(順不同・敬称略)		